

[参考資料]

1. 原料費調整制度の概要

- ・原料費調整制度は、LNGとLPGの輸入価格（貿易統計値）の変動に応じて、毎月、従量料金単価（1㎡あたりの単価）を調整する制度です。
- ・基準平均原料価格（83,350円/ﾄﾝ）と平均原料価格（3～5ヶ月前の3ヶ月間のLNGとLPGの輸入価格）の差額100円につき、1㎡あたり 0.081円（税抜）調整します。
- ・ガス料金の計算に適用する平均原料価格については、133,360円/ﾄﾝを上限とします。

2. 平均的なガス使用量（31㎡/月）のご家庭のガス料金（2024年5月検針分）

(1) 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} &\text{〈LNG平均輸入価格〉} && & \text{〈LPG平均輸入価格〉} \\ &100,710 \text{ (円/ﾄﾝ)} \quad \times \quad 0.9576 & + & & 91,130 \text{ (円/ﾄﾝ)} \quad \times \quad 0.0466 & = & 100,686.554 \text{ (円/ﾄﾝ)} \\ &\Rightarrow 100,690 \text{ (円/ﾄﾝ)} & & & \text{※10円未満を四捨五入} & & \end{aligned}$$

(2) 平均原料価格と基準平均原料価格との差額（原料価格変動額）の算定

$$\begin{aligned} &\text{〈平均原料価格〉} & & \text{〈基準平均原料価格〉} \\ &100,690 \text{ (円/ﾄﾝ)} & - & 83,350 \text{ (円/ﾄﾝ)} & = & 17,340 \text{ (円/ﾄﾝ)} \\ &\Rightarrow 17,300 \text{ (円/ﾄﾝ)} & & \text{※100円未満を切捨て} & & \end{aligned}$$

(3) 従量料金単価の調整額の算定

$$\begin{aligned} &\text{〈原料価格変動額〉} & & & \text{〈消費税率〉} \\ &17,300 \text{ (円/ﾄﾝ)} \quad \times \quad 0.081 \text{ (円/㎡)} \quad \div \quad 100 \text{ (円/ﾄﾝ)} \quad \times \quad (1 + 0.10) & = & 15.4143 \text{ (円/㎡)} \\ &\Rightarrow 15.41 \text{ (円/㎡)} & & \text{※小数点第3位以下を切捨て} & & \end{aligned}$$

(4) 従量料金単価（税込）の算定（一般ガス供給約款 料金表Bの場合）

$$\begin{aligned} &\text{〈基準単位料金〉} & + & \text{〈従量料金単価の調整額〉} & - & \text{〈政府支援分〉}^{\text{※}} \\ &169.03 \text{ (円/㎡)} & + & 15.41 \text{ (円/㎡)} & - & 15.00 \text{ (円/㎡)} & = & 169.44 \text{ (円/㎡)} \end{aligned}$$

(参 考) 2024年4月検針分の従量料金単価との比較

$$\begin{aligned} &\text{〈2024年5月の従量料金単価〉} & & \text{〈2024年4月の従量料金単価〉} \\ &169.44 \text{ (円/㎡)} & - & 167.92 \text{ (円/㎡)} & = & +1.52 \text{ (円/㎡)} \end{aligned}$$

※電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援に基づく値引き。

(5) ガス料金（2024年5月検針分、税込）

$$\begin{aligned} &\text{〈基本料金〉} & + & \text{〈従量料金単価〉} & \times & \text{〈ガス使用量〉} & = & \\ &1,588.88 \text{ (円/月)} & + & 169.44 \text{ (円/㎡)} \quad \times & 31 \text{ (㎡/月)} & = & 6,841.52 \text{ (円/月)} \\ &\Rightarrow 6,841 \text{ (円/月)} & & \text{※1円未満を切捨て} & & \end{aligned}$$

以上